

利用者名

事例3 V

この事例を担当する介護支援専門員への指導点を考えましょ

作成日 20〇〇/4/5

自立した日常生活の 阻害要因 (心身の状態、環境等)		① 認知症による実行機能障害				② 炊飯器や洗濯機が故障している		③ 独居、身寄りが少ない、介護者不在		
		④ 掃除や片付けができず自宅が不衛生				⑤ 風呂が使えていない		⑥ 誰でも気軽に家に入れてしまう		
状況の事実 ※1		現在 ※2				要因※3	改善/維持の可能性※4			備考(状況・支援内容等)
移動	室内移動	自立	見守り	一部介助	全介助		改善	維持	悪化	
	屋外移動	自立	見守り	一部介助	全介助		改善	維持	悪化	
食事	食事内容		支障なし		支障あり	②④	改善	維持	悪化	外食が多い、栄養面が心配。
	食事摂取	自立	見守り	一部介助	全介助		改善	維持	悪化	
	調理	自立	見守り	一部介助	全介助	②④	改善	維持	悪化	炊飯器が壊れている。
排泄	排尿・排便		支障なし		支障あり		改善	維持	悪化	
	排泄動作	自立	見守り	一部介助	全介助		改善	維持	悪化	
口腔	口腔衛生		支障なし		支障あり		改善	維持	悪化	
	口腔ケア	自立	見守り	一部介助	全介助		改善	維持	悪化	
服薬		自立	見守り	一部介助	全介助	①③	改善	維持	悪化	声かけなし、薬の飲み忘れ。
入浴		自立	見守り	一部介助	全介助	①④⑤	改善	維持	悪化	お風呂の支度ができない。
更衣		自立	見守り	一部介助	全介助	①③	改善	維持	悪化	声かけなし、同じ服を着る、洗濯不可。
掃除		自立	見守り	一部介助	全介助	①④	改善	維持	悪化	ゴミが室内外にあふれている。
洗濯		自立	見守り	一部介助	全介助	①④	改善	維持	悪化	洗濯機が壊れている。
整理・物品の管理		自立	見守り	一部介助	全介助	①	改善	維持	悪化	通帳をなくす。片付けられない。
金銭管理		自立	見守り	一部介助	全介助	①	改善	維持	悪化	引き下しができない。
買物		自立	見守り	一部介助	全介助	①	改善	維持	悪化	必要な物が買えない。
コミュニケーション能力			支障なし		支障あり	①	改善	維持	悪化	物忘れ、同じ話を繰り返す。
認知			支障なし		支障あり	①④	改善	維持	悪化	軽度の認知症。
社会との関わり			支障なし		支障あり	①⑥	改善	維持	悪化	誰でも家に入れてしまう。
褥瘡・皮膚の問題			支障なし		支障あり	①②⑤	改善	維持	悪化	かき傷がある
行動・心理症状(BPSD)			支障なし		支障あり		改善	維持	悪化	
介護力(家族関係含む)			支障なし		支障あり	③	改善	維持	悪化	生活を支える介護力が足りない。
居住環境			支障なし		支障あり	①③④⑤	改善	維持	悪化	ゴミが室内外にあふれている。火の消し忘れが心配される。
							改善	維持	悪化	

利用者及び家族の 生活に対する意向	近所に迷惑をかけずに、自宅で愛犬のタロとの 生活に対する意向
見通し ※5	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)【案】 ※6
デイサービスを利用することで、 定期的に入浴ができ、身体清潔 を保つ事ができる。	お風呂に入って、身体の清 潔を保ちたい
デイサービスと訪問介護を利用 することで、服薬の確認と声掛け を行う。	服薬の飲み忘れがないよう にしたい
家事支援を訪問介護員と一緒に 行うことにより、本人の自立に向 けた生活能力を高め、環境を整 備する。	できる家事は自分で行なっ ていきたい
担当ケアマネの見通しに対して、ど のような指導が必要であろうか？	

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。

※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。

※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。

※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

※5 「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況(目標)を記載する。

※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「ー」印を記入。